

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成25年12月19日 (2013.12.19)

【公開番号】特開2012-134833(P2012-134833A)

【公開日】平成24年7月12日 (2012.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-027

【出願番号】特願2010-286199(P2010-286199)

【国際特許分類】

H 0 4 N 13/02 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 35/08 (2006.01)

G 0 3 B 19/07 (2006.01)

G 0 3 B 17/12 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

G 0 3 B 15/00 (2006.01)

G 0 3 B 37/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 13/02

H 0 4 N 5/225 Z

H 0 4 N 5/225 F

G 0 3 B 35/08

G 0 3 B 19/07

G 0 3 B 17/12 Z

G 0 3 B 17/18 Z

G 0 3 B 15/00 W

G 0 3 B 37/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月30日 (2013.10.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

全方位の被写体を撮像するための全方位撮像光学系を備えるアダプタが着脱可能な撮像部と、

前記撮像部に対して前記アダプタが装着されているか否かを検出する装着検出部と、

前記装着検出部の検出結果に応じて、少なくとも全方位画像撮像モードと立体視画像撮像モードとを含む撮像モードを制御する制御手段と
を備える撮像装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記立体視画像撮像モードに設定されている状態で、前記装着検出部が前記アダプタが装着されたことを検出した場合に、前記立体視画像撮像モードを解除して前記全方位画像撮像モードに設定する請求項 1 記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、前記アダプタが装着されている状態で前記立体視画像撮像モードに設定するためのユーザ操作が行われた場合には当該ユーザ操作を無効とする請求項 2 記載の

撮像装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、前記アダプタが装着されている状態で前記立体視画像撮像モードに設定するためのユーザ操作が行われた場合には前記ユーザ操作が無効である旨を通知する制御を行う請求項 2 記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、前記装着検出部の検出結果に応じて、少なくとも前記全方位画像撮像モードと前記立体視画像撮像モードと平面画像撮像モードとを含む撮像モードを制御する請求項 1 記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記立体視画像撮像モードまたは前記平面画像撮像モードに設定されている状態で、前記装着検出部が、前記アダプタが装着されたことを検出した場合に、設定されているモードを解除して前記全方位画像撮像モードに設定する請求項 5 記載の撮像装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、前記アダプタが装着されている状態で前記立体視画像撮像モードに設定するためのユーザ操作が行われた場合には、当該ユーザ操作を無効とする請求項 1 記載の撮像装置。

【請求項 8】

前記撮像部は、第 1 の撮像部と第 2 の撮像部とで構成され、前記アダプタは、前記第 1 の撮像部に装着可能である請求項 1 記載の撮像装置。

【請求項 9】

前記全方位画像撮像モードでは、前記第 1 の撮像部のみが用いられ、前記立体視画像撮像モードでは、前記第 1 及び第 2 の撮像部が用いられる請求項 8 記載の撮像装置。

【請求項 10】

前記制御手段は、前記装着検出部が前記アダプタが装着されたことを検出した場合に、前記第 1 の撮像部により全方位画像を取得するとともに、前記第 2 の撮像部により平面画像を取得する特定撮像モードに設定する請求項 9 記載の撮像装置。

【請求項 11】

前記制御手段は、前記特定撮像モードにおいて、前記全方位画像と前記平面画像とを同一のフォーマットとする請求項 10 記載の撮像装置。

【請求項 12】

前記フォーマットはサイドバイサイド方式である請求項 11 記載の撮像装置。

【請求項 13】

全方位の被写体を撮像するための全方位撮像光学系を備えるアダプタが着脱可能な撮像部への前記アダプタの装着を検出するアダプタ装着検出手順と、

前記アダプタ装着検出手順の検出結果に応じて、少なくとも全方位画像撮像モードと立体視画像撮像モードとを含む撮像モードを制御する制御手順とを備える撮像装置の制御方法。

【請求項 14】

全方位の被写体を撮像するための全方位撮像光学系を備えるアダプタが着脱可能な撮像部への前記アダプタの装着を検出するアダプタ装着検出手順と、

前記アダプタ装着検出手順の検出結果に応じて、少なくとも全方位画像撮像モードと立体視画像撮像モードとを含む撮像モードを制御する制御手順とをコンピュータに実行させるプログラム。